

# 技術士補（船舶・海洋部門）取得のための講習会 平成 23 年度 参加者募集

主催：日本船舶海洋工学会 能力開発センター  
後援：(社)日本マリンエンジニアリング学会、(社)日本造船工業会

本センターでは、船舶海洋技術分野の技術士資格<sup>\*)</sup>の取得支援を目的として、第 1 次（技術士補）試験の専門科目についての講習会を下記の要領で開催します。第 1 次試験の専門科目の範囲は、4 年制理工系大学で教えている程度の内容を基本としています。本講習会は、船舶海洋技術分野の基礎知識を習得する良い機会となっていますので、技術士補取得を目指す方はもとより、学校で学習した内容を復習したい方や、新たに船舶海洋分野の仕事に就いて基礎知識を習得したい方にもご参加をお勧めします。

<sup>\*)</sup> 技術士は、技術士法により定められた文部科学省登録の国家資格です。技術士は、科学技術の高度な専門応用能力を必要とする事項について、計画・研究・設計・分析・試験・評価、またはこれらに関する指導業務を行います。技術士の資格取得が工学の広い分野で奨励され、技術士になるためには 2 次におたる国家試験に合格する必要がありますが、1 次試験に合格した人を技術士補と認定します。技術士及び技術士試験の詳細については、(社)日本技術士会ホームページ(<http://www.engineer.or.jp/index.html>)をご覧ください。

期日：平成 23 年 6 月 2 日（木）～3 日（金）

会場：東京桜田ビル 8階 801号会議室（東京都港区西新橋1-1-3 Tel. 03-3506-5461）

案内図：<http://www.iino.co.jp/kaiun/estate/sakurada.html>

講習プログラム：

技術士第一次試験「基礎科目」「適正科目」「共通科目」「専門科目」のうち船舶・海洋部門の「専門科目」の範囲について下記の講習を行います。

## プログラム

第 1 日目 6 月 2 日（木）	第 2 日目 6 月 3 日（金）
9:00～9:15 講習会の主旨説明と技術士試験案内 9:15～12:15 科目：機械とシステム 内容：内燃機関の基礎/内燃機関の原理と構造/排ガス規制と対策/タービン機関の原理と構造/タービン機関のサイクルと効率/燃焼演習 講師：塚本 達郎（東京海洋大学）	9:30～12:30 科目：計測・制御 内容：計測原理/計測法/不確かさ解析/船舶性能・強度・主機特性の計測/海洋モニタリング/状態方程式/伝達関数/フィードバック制御/特性方程式/安定条件/最適制御/演習/ 講師 上野道雄（海上技術安全研究所）
13:30～16:30 科目：浮体の力学 内容：船舶算術/復原性/安定性/抵抗・推進/耐航性/操縦性/演習/ 講師：八木 光（東海大学）	14:00～17:00 科目：材料・構造 内容：材料の基本的特性/梁理論/弾性論/エネルギー原理/梁の座屈/局部強度/全体強度/横強度/浮体構造設計/演習/ 講師：川村 恭己（横浜国立大学）

受講料：本講習会の主催・後援団体の会員、団体会員の社員： 8,000円

学生： 2,000円

その他： 20,000円

定員：50名

申込み方法：日本船舶海洋工学会ホームページ(<http://www.jasnaoe.or.jp/>)より申し込み用紙をダウンロードし、必要事項を記載のうえ平成 23 年 5 月 27 日（金）までに E-mail あるいは FAX にて送付して下さい。先着 50 名にて募集を締め切ります。申し込みをした方は、申し込み用紙記載の方法に従って受講料を納付願います。

問合せ先：日本船舶海洋工学会事務局 TEL: 03-3438-2014 FAX: 03-3438-2016 E-mail: [office@jasnaoe.or.jp](mailto:office@jasnaoe.or.jp)